

A8901
DD50-4/5 2次型・茶色 敦賀機関区 2両セット

主な走行都市



品番	A8901
JANコード	102572
商品名	DD50-4/5 2次型・茶色 敦賀機関区 2両セット
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	6,300円
発売予定	2002年9月
規格	N
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	戦後、国鉄非電化亜幹線近代化のためディーゼル機関車の計画が持ち上がり、まず完成したのが電気式のDD50でした。機関出力や軸重の関係から片運転台B-B式で設計されて、2両連結で常時使用される同機はスイス・Sulzer社の技術を導入したエンジンを搭載、当時としては世界にも誇れる高性能ディーゼル機関車と謳われ、1～3号機の1次車と外観が大幅に改善された4～6号機の2次車の計6両が昭和28年から29年までに誕生しました。のちに本線用の電気式ディーゼル機関車として製作されたDF50型の基礎となりました。晩年は米原～田村間の交直接続用に使用されていましたが、昭和52年12月26日に全機廃車となりました。
商品	ディーゼル機関車シリーズの更なるラインナップの充実 プラ製初の製品化・待望の形式 DD50のうち、昭和29年登場の2次型・茶色塗装をプロトタイプ 実車が常に2両連結で使用されるため、製品も2両セットを構成 DD50-5はトレーラー仕様でモーターは入っていません 側面エアフィルターを別パーツ化によりA8903とは作り分け 車番・所属標記類印刷済 ヘッドライト点灯 足下が引き締まる黒染車輪を採用
関連商品	A8903 DD50-5/6 2次型・標準色 米原機関区 2両セット
パッケージ	クリアケース入り